

Nojima

株式会社 ノジマ

〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6-90 HS大江橋ビル
TEL.050-3116-1212(代) FAX.050-3116-1250
「投資家のみなさま」専用メールアドレス info@nojima.co.jp

<http://www.nojima.co.jp>

■ い〜でじ!!ホームページURL

- い〜でじ!!本店 : <http://www.enet-japan.com/>
- い〜でじ!!楽天市場店 : <http://www.rakuten.co.jp/edigi/>
- い〜でじ!!楽天ゲーム館 : <http://www.rakuten.co.jp/edigi-game/>
- い〜でじ!!楽天シネマ : <http://www.rakuten.ne.jp/gold/cinema/>
- い〜でじ!!Yahoo店 : <http://store.yahoo.co.jp/digicon/>
- い〜でじ!!映画館 : <http://store.yahoo.co.jp/digiconeiga/>
- い〜でじ!!ライブドア店 : <http://tenant.depart.livedoor.com/t/edigi-ld/>
- い〜でじ!!ムービー : <http://tenant.depart.livedoor.com/t/edigi-movie/>
- 株式会社テレマックス : <http://www.telmax.co.jp>
- 株式会社WAVE : <http://www.waveweb.co.jp>

Nojima

投資家のみなさまへ

第45期 中間報告書

平成18年4月1日 ▶ 平成18年9月30日





■ 全員経営理念

～お客様にさらに信頼されるノジマへ～

- 社会に貢献する経営
- オープンで公正な経営
- 独創的で革新的な経営
- 人間愛がある経営
- 向上心がある経営

■ ごあいさつ	P. 3
■ Q&A	P. 4
■ 財務ハイライト	P. 5～6
■ 中間決算の概況	P. 7～8
■ 四半期数変動	P. 9
■ 品目別売上高	P. 10
■ 株式の概況	P. 10
■ トピックス	P. 11
■ 子会社の状況	P. 12
■ 当社グループ関連主要記事	P. 13～14
■ 会社の概要	P. 15
■ 営業店舗	P. 15～17
■ 株主メモ	P. 18

ごあいさつ

投資家の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成18年9月30日をもちまして、当社45期中間期の営業を終了いたしましたのでここにご報告申し上げます。

わが国経済は、企業業績の改善を背景に設備投資の増加などで、景気は穏やかな回復基調で推移しておりますが、

その影響は家計には及ばず、厳しい環境が続いております。

一方、家電流通業界につきましても、単価ダウンやパソコン販売の不振、期待の薄型テレビもワールドカップ効果が限定的であったこと、

さらには梅雨の長期化によりエアコン販売が低調であった等の状況にあり、更に、同業他社との競争状況も激しさを増しております。

このような状況の下、当社における販売の状況につきましては、売上高は、薄型テレビを中心としたデジタルAV機器、

白物家電を中心とした家電製品の売上は大きな伸びを示しましたが、当社は市場において伸び悩んでいる

パソコンの販売比率が高いこともあり、その不振を補うことはできませんでした。

携帯電話につきましてはモバイルナンバーポータビリティ前の買い控えも影響し、販売台数は伸び悩みました。

また、下期の新規出店を見据え、スクラップ&ビルドを推進し3店舗の開店に対して、

商圏が重なる4店舗を閉鎖するなど、閉店を先行させたことも少なからず業績に影響を与えました。

このような結果、当期単体の売上高は45,473百万円（前期比0.7%減）、経常利益302百万円（前期比66.2%減）、

当期純利益122百万円（前期比73.4%減）となりました。また、グループ全体の連結売上高は、59,430百万円（前期比5.8%増）、

経常利益498百万円（前期比59.5%減）、当期純利益252百万円（前期比53.1%減）となりました。

今後は中長期的な経営戦略に基づく業績拡大を目的に、今年度3月を目処に株式会社真電との合併をすすめてまいります。

両社は出店地域の重複がないため地域補完性が期待できる一方で、商品アイテムにつきましては

数多くのものが重複しており、仕入統合等によりローコスト化、高効率化が期待できると考えております。



代表執行役社長 三枝 達実

Q&A

Q 下期の店舗展開はどうか？

A 当社の店舗展開の戦略としては、店舗数の拡大を目指すのではなく、スクラップ&ビルドを実践し、売り場面積の増大をしながら効率の良い出店を方針としております。小型店もしくは業績の悪い店舗、さらには現在は黒字であっても将来性が見込めない店舗の撤退判断を迅速果敢に行い、大型店舗へのリニューアル並びに複合型ショッピングセンターへの進出を果たして行く予定です。また新しい業態として、ダイヤモンドシティ・ミューでは新しいコンセプトの「デジタルプラス」店を運営します。下期は4店舗の中大型店舗の新規出店と4店舗の閉店を予定しており、トータルの店舗数は横ばいになりますが、総売場面積としては増加する見込みであります。既に11月30日時点では3店舗オープン、3店舗閉店しております。また、併せて、既存店の改装を実施し、お客様の立場に立った売場作りと仕組み作りを続けてまいります。

Q 下期の見通しについてお聞かせください。

A わが国の経済は、好調な企業業績と緩やかながら戦後最長のいざなぎ景気に並ぶ長期の景気拡大局面にあります。ただし、個人所得の伸びは低く個人消費の本格回復には至っておりません。デジタル家電業界では販売数量自体は増加していますが、販売単価の大幅ダウンと価格競争の激化により、業界では引き続き消耗戦が継続されると予想されます。当社の45期上期においては、連結で前年の売上を上回ったものの、単体では前年の売上を下回り、経常利益では連結、単体とも前年を下回りました。原因として、売上面ではパソコン売上の不振をAV機器等でカバーすることができず、利益面では、粗利益の改善が予定したほど進まず、また、下期の新店オープンに備えた人件費等、販管費が増加したことが主な原因としてあげられます。下期にはこれらの点を改善し、売上、利益とも前年を上回るよう努力します。また、(株)真電との合併については、合併委員会を設立し、早期にシナジー効果を発揮できるようにいたします。こうした中で、当社は、独自の知恵を発揮し、常にお客様の立場に立って、お客様にご満足いただけるよう行動し、その結果としてお客様にご支持いただけるよう努めてまいります。

Q 今後のM&Aについてお聞かせください。

A 当社とのシナジー効果が期待できる会社、当社のマネジメント、経営資源を投入することで大きく飛躍する可能性がある会社については、引き続きM&Aの対象として検討いたします。

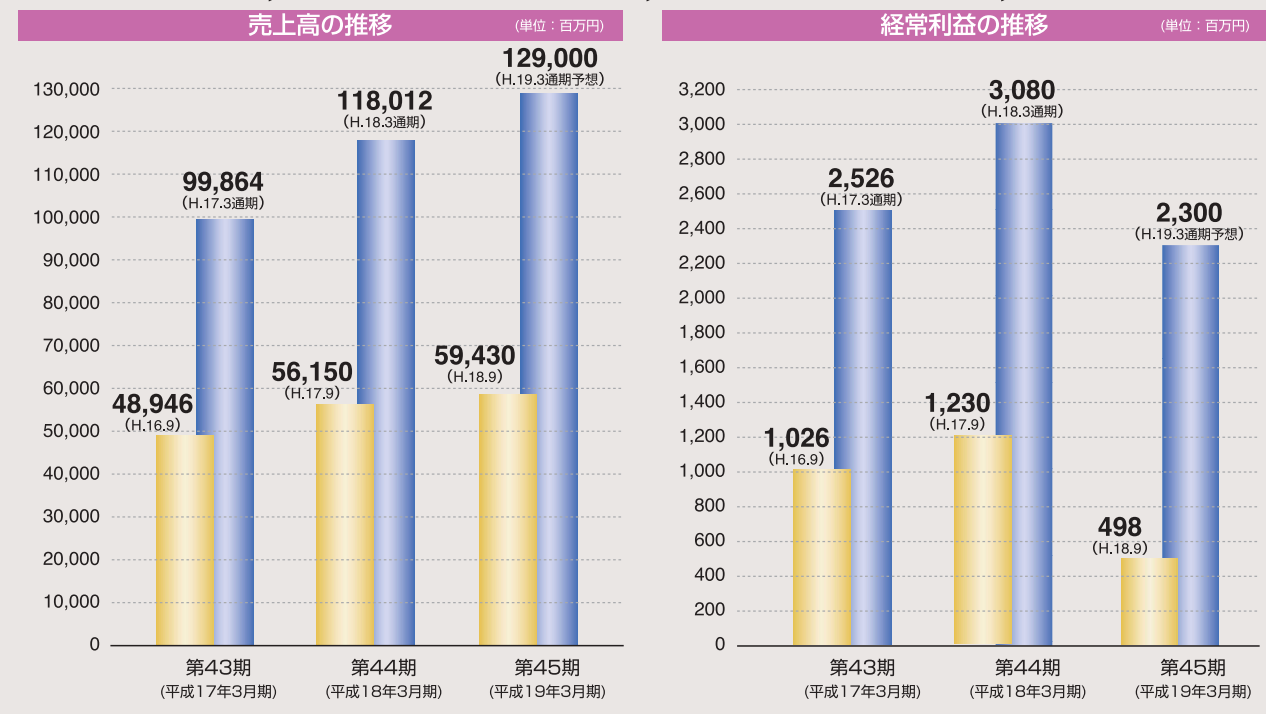


財務ハイライト (平成18年9月中間期)

中間連結

(単位:百万円,単位未満切り捨て)

売上高 / **594億3,000万円** 経常利益 / **4億9,800万円** 純利益 / **2億5,200万円**



連結	第43期 平成16年9月(平成17年3月通期)	第44期 平成17年9月(平成18年3月通期)	第45期 平成18年9月(平成19年3月通期予想)
売上高	48,946 (99,864)	56,150 (118,012)	59,430 (129,000)
経常利益	1,026 (2,526)	1,230 (3,080)	498 (2,300)
純利益	451 (1,019)	538 (1,608)	252 (930)
1株当たり純利益(円)**	32.06 (72.45)	38.48 (111.07)	16.03 (58.39)
総資産	30,128 (34,778)	33,873 (40,905)	38,612 (N.A.)
純資産	7,088 (7,519)	7,991 (10,805)	11,150 (N.A.)

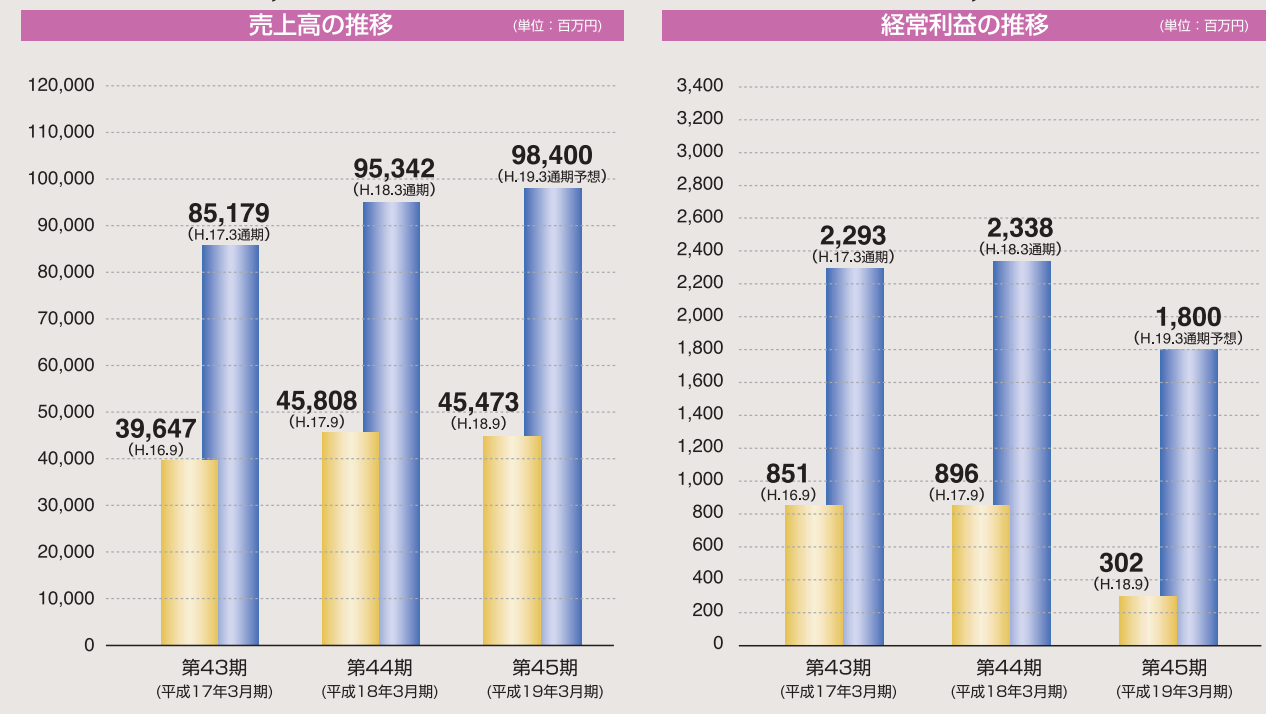
**平成16年8月20日付をもって、普通株式1株を2株に分割しているため、42期の1株当たり純利益を同条件に変更しております。

(単位:百万円,単位未満切り捨て)

中間単体

(単位:百万円,単位未満切り捨て)

売上高 / **454億7,300万円** 経常利益 / **3億200万円** 純利益 / **1億2,200万円**



単体	第43期 平成16年9月(平成17年3月通期)	第44期 平成17年9月(平成18年3月通期)	第45期 平成18年9月(平成19年3月通期予想)
売上高	39,647 (85,179)	45,808 (95,342)	45,473 (98,400)
経常利益	851 (2,293)	896 (2,338)	302 (1,800)
純利益	188 (857)	457 (1,298)	122 (720)
1株当たり純利益(円)**	13.39 (60.95)	32.71 (89.71)	7.74 (45.69)
総資産	27,781 (30,772)	30,564 (34,746)	32,686 (N.A.)
純資産	6,512 (7,044)	7,435 (10,020)	10,051 (N.A.)

**平成16年8月20日付をもって、普通株式1株を2株に分割しているため、42期の1株当たり純利益を同条件に変更しております。

(単位:百万円,単位未満切り捨て)

中間決算の概況 (平成18年9月30日現在)

連結

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

貸借対照表(中間) 平成18年9月30日現在。前期は平成17年9月30日現在。

	第44期 (中間)	第45期 (中間)		第44期 (中間)	第45期 (中間)
現金及び預金	3,482	5,259	支払手形及び買掛金	8,448	9,709
受取手形及び売掛金	4,855	4,603	短期借入金	350	1,600
たな卸資産	10,151	10,864	1年以内返済予定長期借入金	2,655	2,973
その他	1,698	1,951	1年以内償還予定社債	1,120	20
貸倒引当金	▲489	▲28	未払金	2,160	2,901
流動資産合計	19,698	22,649	未払法人税等	508	321
建物及び構築物	3,630	3,778	その他	755	1,327
土地	1,644	1,644	流動負債合計	15,997	18,853
その他	1,037	2,254	社債	570	550
有形固定資産合計	6,312	7,677	長期借入金	6,635	5,634
無形固定資産合計	687	713	退職給付引当金	726	913
差入敷金及び保証金	4,893	5,728	その他	1,328	1,511
その他	2,307	1,869	固定負債合計	9,260	8,609
貸倒引当金	▲25	▲25	負債合計	25,258	27,462
投資その他の資産合計	7,175	7,571	少数株主持分	623	177
固定資産合計	14,174	15,962	資本金	1,529	2,430
資産合計	33,873	38,612	資本剰余金	1,945	2,845
			利益剰余金	4,553	5,706
			その他有価証券評価差額金	51	61
			自己株式	▲88	▲70
			資本合計	7,991	10,911
			負債・少数株主持分及び資本合計	33,873	38,612

損益計算書(中間) 平成18年4月1日から平成18年9月30日まで。前期は平成17年4月1日から平成17年9月30日まで。

	第44期 (中間)	第45期 (中間)
売上高	56,150	59,430
売上原価	47,290	49,236
売上総利益	8,859	10,194
販売費及び一般管理費	8,000	10,067
営業利益	858	126
営業外収益	485	535
営業外費用	114	163
経常利益	1,230	498
特別利益	101	169
特別損失	264	251
税金等調整前当期純利益	1,067	417
法人税、住民税及び事業税	462	267
法人税等調整額	26	22
少数株主利益	38	125
当期純利益(▲当期純損失)	538	252

単体

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

貸借対照表(中間) 平成18年3月31日現在。前期は平成17年3月31日現在。

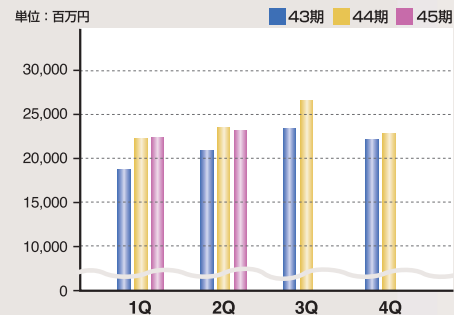
	第44期 (中間)	第45期 (中間)		第44期 (中間)	第45期 (中間)
現金及び預金	2,656	3,164	支払手形	44	—
受取手形	48	—	買掛金	7,243	8,002
売掛金	2,893	2,769	短期借入金	200	200
たな卸資産	9,212	8,916	1年以内返済予定長期借入金	2,595	2,898
その他	1,603	1,968	1年以内償還予定社債	1,100	—
貸倒引当金	▲0	▲3	未払金	1,959	2,546
流動資産合計	16,413	16,815	未払法人税等	335	151
建物	3,466	3,450	その他	680	742
土地	1,644	1,644	流動負債合計	14,157	14,541
その他	1,064	2,020	社債	500	500
有形固定資産合計	6,175	7,115	長期借入金	6,483	5,484
無形固定資産合計	170	232	退職給付引当金	663	696
差入敷金及び保証金	4,728	5,329	その他	1,323	1,412
その他	3,076	3,192	固定負債合計	8,970	8,092
投資その他の資産合計	7,804	8,522	負債合計	23,128	22,634
固定資産合計	14,150	15,870	資本金	1,529	2,430
資産合計	30,564	32,686	資本剰余金	1,945	2,845
			資本準備金	1,945	2,845
			利益剰余金	3,998	4,785
			利益準備金	80	80
			任意積立金	97	97
			中間未処分利益	3,820	4,607
			その他有価証券評価差額金	51	61
			自己株式	▲88	▲70
			資本合計	7,435	10,051
			負債・資本合計	30,564	32,686

損益計算書(中間) 平成18年4月1日から平成18年9月30日まで。前期は平成17年4月1日から平成17年9月30日まで。

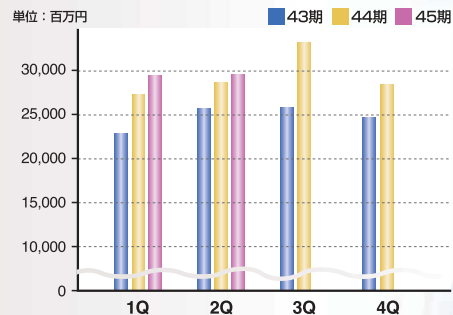
	第44期 (中間)	第45期 (中間)
売上高	45,808	45,473
売上原価	38,555	38,045
売上総利益	7,253	7,427
販売費及び一般管理費	6,691	7,461
営業利益	561	▲33
営業外収益	440	472
営業外費用	105	135
経常利益	896	302
特別利益	90	—
特別損失	208	98
税引前当期純利益	778	204
法人税、住民税及び事業税	272	75
法人税等調整額	48	6
当期純利益	457	122
前期繰越利益	3,364	—
自己株式処分差損	▲1	—
当期未処分利益	3,820	4,607

四半期数値変動

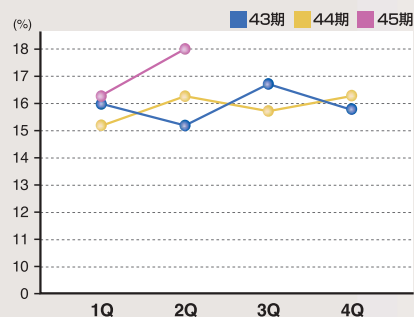
売上高の推移 単体



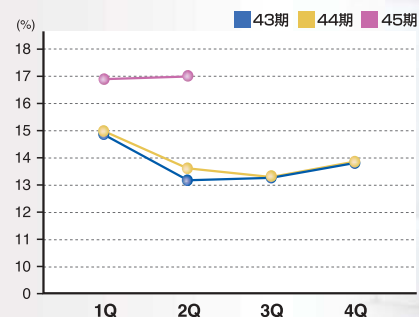
売上高の推移 連結



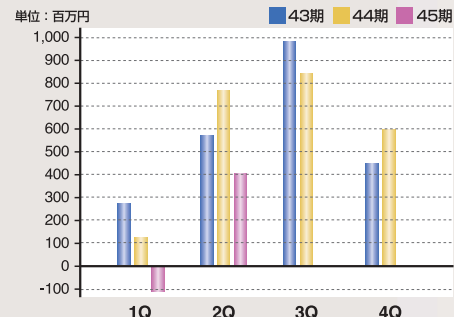
売上総利益率の推移 連結 (ポイント販促費を除く)



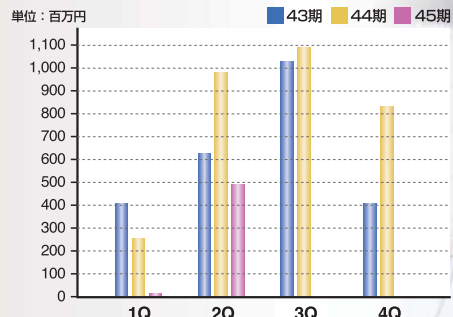
販費比率の推移 連結 (ポイント販促費を除く)



経常利益の推移 単体



経常利益の推移 連結



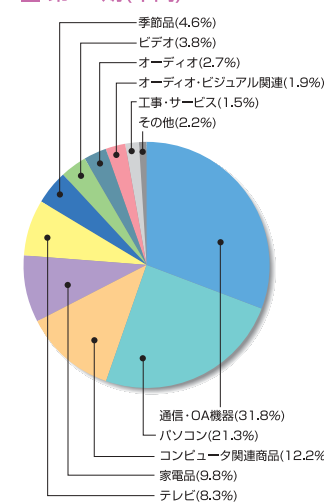
品目別売上高

(平成18年9月中旬期)

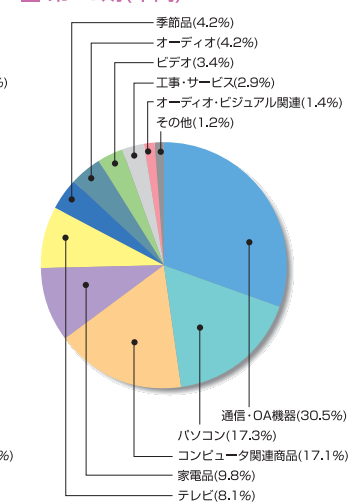
区分	前中間	当中間
	連結会計期間 (平成17年4月1日 平成17年9月30日)	連結会計期間 (平成18年4月1日 平成18年9月30日)
通信・OA機器	17,844	18,102
パソコン	11,937	10,310
コンピュータ関連商品	6,829	10,164
家電品	5,495	5,839
テレビ	4,659	4,838
季節品	2,565	2,486
ビデオ	2,135	1,992
オーディオ	1,529	2,446
オーディオ・ビジュアル関連商品	1,051	816
工事・サービス	869	1,734
その他	1,241	699
合計	56,156	59,430

(単位:千円、単位未満切り捨て)

第44期(中間)



第45期(中間)



株式の概況

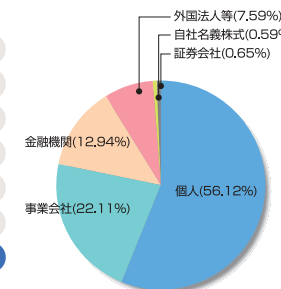
(平成18年9月30日現在)

株式分布状況

- 会社が発行する株式の総数 56,000,000 株
- 発行済株式の総数 15,846,496 株
- 1単元の株式数 100 株
- 株主数 5,554 名

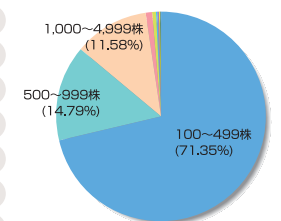
株式の所有者別分布

個人	8,892,664 株	56.12 %
事業会社	3,504,100 株	22.11 %
金融機関	2,051,000 株	12.94 %
外国法人等	1,202,800 株	7.59 %
自社名義株式	92,796 株	0.59 %
証券会社	103,136 株	0.65 %
合計	15,846,496 株	100.00 %



株式の所有数別分布状況

100~499 株	71.35 %
500~999 株	14.76 %
1,000~4,999 株	11.58 %
5,000~9,999 株	0.99 %
10,000~49,999 株	0.59 %
50,000~99,999 株	0.18 %
100,000~499,999 株	0.29 %
500,000~999,999 株	0.13 %
1,000,000~4,999,999 株	0.05 %
その他	0.13 %
合計	100.00 %



トピックス

1 スクラップ&ビルドを原則とした大型店舗出店

当社の地盤に大型店を出店、更なる地盤強化を

第45期におきましては、沼津店、湯河原店、コムドック湯河原店、古淵店、相模原店の5店を閉店し近隣エリアに新たに大規模新店をオープンしました。相模原店は相模原本店と名称を変更し日本部所在地に10月オープン、当社の発祥の地であり、必ずや当社有数の基幹店舗として収益に貢献させるように全力を尽くします。湯河原店は、今までパソコン中心のコムドック湯河原店と、生活家電の旧湯河原店とに分かれていましたが大型店舗として一つに統合しました。沼津店はノジマが自身で開発した近隣の複合施設に移転し、2倍に増床し品揃えを大幅に充実させました。現在は上位大手量販店と戦えるよう店舗数は増やさず、スクラップ&ビルドとローコストオペレーションを原則にしながら戦略的に出店を進めております。

2 (株)四国新電電、(有)プロフィットをグループに迎える

経営理念を共有できる会社とのM&A

2006年10月、四国新電電、プロフィットの両社をグループ会社に迎えました。両社は四国、中国地方でauのショップを合わせて34店舗を運営しています。四国地方においては現状でもauシェアNo1であります。当グループのソロンより人材を派遣し、当社の文化、ノウハウを伝え四国でのシェアの更なる増大を計るべく計画を進めてまいります。

3 システム部門の分社化、NSE誕生

グループ内のシステム効率化を

2006年9月、当グループ内のシステムを一括して請け負うノジマ・システム・エンジニアリングを設立。各会社に分散していたシステム部門を一つの会社として統合分社化し、経営責任を持たせ、シナジー効果が発揮されるよう経営を行っていきます。

4 六本木:メディボン、人の動きに反応する広告メディア

新しい広告方法への取組み

2006年10月六本木店にメディボンを設置いたしました。人の動きに合わせて「動く」ことがメディボンの最大の特徴であります。表現は様々あり、多彩なエフェクトが通行人を引き付けます。一方向からの情報発信の時代から、インタラクティブな情報コミュニケーションの時代への取組みとして導入しました。

5 IT振興券:今年も配布。IT文化の発展のために

地域密着型経営への取組み

地方自治体のデジタルIT環境の普及・発展の支援をし、近隣の皆様に「便利さ」「快適さ」を体験し理解していただくため商品に引換えることができる「IT振興券」を当社出店地域の市町村へ提供いたしました。今後とも毎期決算期毎に税引後純利益の1%相当の振興券の提供を引き続き行い、社会に貢献する経営という会社理念を具現化させてまいります。

6 DCカードとポイントカード連携

お客様の利便性を最大限に

当社と(株)ディーシーカードは、ポイント交換で提携しDCカードのポイントをノジマスーパーポイントカードへ移行できるサービスを2006年4月より開始いたしました。当社はデジタルAV家電専門店として、業界初のポイント提携先企業として追加されました。DCカードユーザーの方も少ないポイントから使用することができるため利便性が高まり、お互いのシナジー効果を発揮できると考えております。

7 新潟の家電量販(株)真電と合併に関する基本合意書締結

更なる規模の拡大、効率化を

当社は、平成18年10月開催の取締役会において、平成19年3月1日を期して、株式会社真電(東証2部・コード9911)と合併することで基本的合意に達しました。株式会社真電との合併につきましては、両社の出店地域の重複がないため地域補完性が期待できる一方で、商品アイテムにつきましては数多くのものが重複しており、仕入統合等によりローコスト化、高効率化が期待できると考えております。更に、物流部門や本部間接部門の統合、当社システムへの統合を行うことにより、より強固な財務体質を持ち、スピーディーでかつローコストの経営を行うことが可能となると考えております。

子会社の状況

1 Eコマース子会社(株)イーネット・ジャパン

インターネットショップ先駆の一つとして、知名度と売上を誇るショップを運営

同社は、一切のリアル店舗を有しない販売形態をとっており、インターネットのウェブサイト「い〜でじ!!」を通じて、DVDソフト、オーディオ・ビジュアル、パソコン関連、家電、ゲームソフト等を販売しております。現在、日本のインターネット・ショッピングモールとして最大規模の「楽天市場」および「Yahoo! shopping」を中心に、自社サイトを加えた「い〜でじ!!」ブランドは、インターネットショップ業界では抜群の知名度と売上を保持しております。しかし、平成18年9月中間期にはカー用品およびゲーム関連では売上の伸張や、WAVEの協力によるCDサイトの開設はあったものの商品戦略、価格戦略が十分ではなかったためにAVおよび家電関連が不振であったことおよびDVDソフトの新譜発売タイトルの減少などにより平成18年9月中間期の売上高は前年比92.3%の3,819百万円となりました。同社会員登録数は今中間期に日本テレフォン社からの事業譲受もあり会員数は100万人となりました。厳しい状況下で、売上は昨期より減少いたしました。今後、ノジマでは、仕入、物流体制の一元化等、強力バックアップを行い、ノジマグループ内各社の協力体制も確立していくことにより、新しい買い物形態を提案していける飛躍の余地を大いに期待できる会社であると考えています。



2 通信事業子会社ソロン(株)および(株)テレマックス

更なる飛躍へ

各通信事業者の一次代理店であるソロン株式会社と駅前・ショッピングモール立地の携帯電話・PHS専門店を運営する株式会社テレマックスの2社が通信事業の関連会社となっております。激しい価格競争は未だ続いておりますが、従業員の質の向上や適正価格での販売、更にはバックオフィスを含むオペレーション全体の改善による経費の抜本的な削減を行ってまいりましたが、「ナンバーポータビリティ」に向けた積極的な出店に伴い2社を合わせた通信部門の状況は、前年同期と比べ増収ながらも若干の減益決算となっております。今下期に開始される「ナンバーポータビリティ」の開始に伴い、事業者間の垣根を越え、成熟化が進む携帯市場の活性化が見込まれます。したがって、好調な増収に加え、更なる増益を目指し、引き続き積極的な出店、不採算店のスクラップ推進を行ってまいります。また、お客様の立場に立って、利便性の高い商品の普及と、サービスのいっそうの向上に努めてまいります。なお、今上期は、大宮ロフト店、経堂駅前店、まるひろ南浦和店、町田modi店の計4店舗出店し、高田馬場店を移転リニューアル致しました。商圏の拡大できる地域への出店には今後も積極的に取り組んでまいります。

3 音楽・映像ソフト販売子会社(株)WAVE

CD・DVD専門店のチェーン展開(株)WAVE

CD・DVD専門店「WAVE」を15都府県で31店舗展開している同社は、国内及び輸入CD、DVDソフトを中心とした「音楽・映像ソフト」全般の店頭販売を手がけ、来年に創業30周年を迎えます。リアル店舗でのCD・DVDソフトの販売は、業界全体を通して音楽配信、インターネット販売、レンタル等の伸張、レコード各社の新譜発売タイトルの減少などにより前年度を下回っておりますが、WAVEにおいてもCD・DVDの販売は前年度を下回り、平成18年8月中間期の売上高は4,081百万円にとどまりました。店舗については、スクラップ&ビルドを推進し、今期は4店舗の撤退と、関西に3店舗の新規出店を行います。売り場は、従来のヤング層だけでなく大人とファミリーに優しい売り場作りを努め、今期からはEコマースへの取組みも本格化させ、グループ会社の(株)イーネット・ジャパンに商品提供を行い、「い〜でじ!!」内で「WAVE Music Shop」を展開する一方、音楽情報サイト「Waveweb」をリニューアルし、最新の音楽情報をユーザーに提供しています。業界動向からしても売上の増大達成は容易ではありませんが、下期には売上目標の達成とスクラップ&ビルドの更なる推進、リストラの実施によりWAVEの体質を強化し、ノジマグループ全体とのシナジー効果の実現とも合わせて収益改善を目指します。

ノジマ、真電を吸収合併

来年3月 店舗網補完で効率化



真電の吸収合併について会見するノジマの野島会長（左）と真電の野島社長

ノジマと真電の合併は、両社の店舗網を補完し、効率化を図る。ノジマは真電の店舗を吸収し、真電はノジマの店舗を吸収する。合併後、両社の店舗は統合され、効率化が図られる。

真電の店舗は、ノジマの店舗と統合され、効率化が図られる。合併後、両社の店舗は統合され、効率化が図られる。



「IT振興券」を配布

16市町は地域へ利益還元

地域への利益還元と「IT振興券」の普及を目的に、ノジマは16市町に「IT振興券」を配布した。これは、地域活性化を促進するための取り組みである。

「IT振興券」は、地域活性化を促進するための取り組みである。ノジマは16市町に「IT振興券」を配布し、地域活性化を促進している。

ノジマが吸収合併

家電量販店 売上高9位に

ノジマは、家電量販店の売上高が9位に上昇した。これは、店舗網の補完と効率化の成果によるものである。

地デジ対応 12万円切る

派遣販売員の資格取得 ノジマ、全額負担

ノジマは、地デジ対応製品の価格を12万円以下に下げた。また、派遣販売員の資格取得費用を全額負担している。

ノジマ「業界最安値」

ノジマは「業界最安値」を掲げ、顧客への利益還元を行っている。これは、競争力を高めるための取り組みである。

ノジマグループ物流集約

神奈川に新拠点 コスト削減狙う



ノジマは神奈川県内に新たな物流センターを稼働させる。これは、物流集約によるコスト削減を目的としている。

ノジマ子会社が 通販サイト買収

ノジマの子会社が、通販サイトを買収した。これは、通販事業の拡大を図るための取り組みである。

ノジマが「業界最安値」

ノジマは「業界最安値」を掲げ、顧客への利益還元を行っている。これは、競争力を高めるための取り組みである。

小型店再編なお課題

創業家以外から初の社長に三枝氏



創業家以外からの社長に三枝氏が初めて就任した。これは、経営刷新の一環として行われている。

接客力磨き優位に

接客力の向上を重視し、顧客サービスの向上を図っている。これは、競争力を高めるための取り組みである。

ノジマグループの課題

ノジマグループが直面している課題について解説している。これは、今後の経営戦略に重要な要素となる。

回転いす

「ケータイ文化」を守る。これは、企業文化の継承と発展を促すための取り組みである。

会社の概要 (平成18年9月30日現在)

商 号	株式会社 ノジマ(店頭登録：7419)	
英 文 名	NOJIMA CORPORATION	
本社所在地	〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6-90 HS大江橋ビル5F TEL：050(3116)1212 FAX：050(3116)1250 URL：http://www.nojima.co.jp	
設 立	昭和37年4月	
資 本 金	24億3,009万円	
役 員	<ul style="list-style-type: none"> ● 取締役兼代表執行役会長 / 野島 廣司 ● 取締役兼代表執行役社長 / 三枝 達実 ● 取締役兼執行役常務 / 中塚 康二 ● 取締役兼執行役 / 庄司 友彦 ● 取締役兼執行役 / 米津 正義 ● 取締役兼執行役 / 池戸 亨 ● 取締役兼執行役 / 桜井 威 ● 取締役兼執行役 / 仙波 昂 (社外) ● 取締役 / 小林 稔忠 (社外) ● 取締役 / 戸谷 雅美 (社外) ● 取締役 / 北村 一夫 (社外) ● 取締役 / 梅津 武 (社外) ● 取締役 / 石井 允三幸 (社外) ● 取締役 / 石井 允三幸 (社外) ● 執行役 / 佐藤 丈三 ● 執行役 / 温盛 元 ● 執行役 / 倉持 昭彦 	
社 員 数	515名(平成18年3月31日現在) 平均年齢/32.2歳	
業 務 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコン、プリンター等のIT・情報関連 ● 携帯電話、PHS、FAX等の通信関連 ● TV、ビデオ、ムービー等のAV関連 ● ゲーム機器の家庭用ゲーム関連 ● エアコン、冷蔵庫、電子レンジ等の家庭用電気製品の販売 <p>※ 店舗名称は、「ノジマ」「コムドック」「でんわ館」と専門性を活かした独自の業態で展開</p>	
連結子会社	<ul style="list-style-type: none"> ● (株)イーネット・ジャパン / インターネットショップ「い〜でじ!!」運営 ● ソロン(株) / 通信機器卸売 ● (株)テレマックス / 駅前立地型携帯電話・PHS等通信機器専門店 ● (株)WAVE / CD・DVD等の音楽・映像ソフトの販売 ● (株)オー・ティ・エス / 一般労働者派遣事業及び有料職業紹介事業 	
主要取引先	<ul style="list-style-type: none"> ● ソニーマーケティング ● NECパーソナルプロダクツ ● シャープエレクトロニクスマーケティング ● 三菱電機ライフネットワーク ● キヤノンマーケティングジャパン ● ボーダフォン ● 松下コンシューマエレクトロニクス ● 東芝コンシューママーケティング ● 富士通パーソナルズ ● エプソン販売 ● NTTドコモ ● au 	
取 引 銀 行	<ul style="list-style-type: none"> ● 三菱東京UFJ銀行 / 相模原支社 ● みずほ銀行 / 町田支店 ● 横浜銀行 / 相模原駅前支店 ● ほか 	

営業店舗 (平成18年11月30日現在)

神奈川県	相模原市 ● 相模原本店	042-753-1516	静岡県	伊東市 ● 伊東店	0557-35-3001
	津久井郡 ● 新城山店	042-783-0611		沼津市 ● 沼津店	055-927-2951
	座間市 ● 座間店	046-298-1701		裾野市 ● 裾野店	055-994-1530
	厚木市 ● NEW厚木店	046-296-6121		富士市 ● 富士店	0545-65-7021
	愛甲郡 ● 粟川店	046-284-1562		静岡市 ● 岡町店	0543-55-0395
	伊勢原市 ● 伊勢原店	0463-91-1214		藤枝市 ● 藤枝店	054-647-2222
	秦野市 ● 秦野店	0463-83-1214		掛川市 ● 掛川店	0537-61-9661
	川崎市 ● 東名川崎店	044-871-8371		磐田市 ● 磐田店	0538-21-2371
	● 溝の口店	044-822-2525	長野県	松本市 ● 松本店	0263-85-4457
	● ComDock 溝の口店	044-812-2404		安曇野市 ● 豊科店	0263-71-1570
	横浜市 ● NEW青葉台店	045-962-4886	山梨県	甲府市 ● NEW甲府店	055-228-2911
	● 横浜四季の森店	045-958-1561		都留市 ● 都留店	0554-46-1422
	● 能見台店	045-770-6630		富士吉田市 ● 富士吉田店	0555-30-0011
	藤沢市 ● 藤沢店	0466-31-6377		韭崎町 ● 韭崎店	0551-30-0021
	● 湘南台店	0466-46-7822	茨城県	守谷市 ● 守谷店	0297-21-1550
	茅ヶ崎市 ● 茅ヶ崎店	0467-54-0880	新業態店		
	綾瀬市 ● 綾瀬店	0467-79-5279	神奈川県	藤沢市 ● オーディオ スクウェア藤沢店	0466-31-0603
	小田原市 ● 鶴宮 家電館	0465-49-1230		● 法人営業グループ(藤沢)	0466-31-6377
	● 鶴宮店	0465-45-2345		座間市 ● 法人営業グループ(座間)	046-298-1701
	足柄上郡 ● 大井松田店	0465-82-8168		鎌倉市 ● 法人営業グループ(鎌倉)	0467-42-1422
	足柄下郡 ● 湯河原店	0465-64-1688		相模原市 ● オーディオ スクウェア相模原本店	042-730-1326
	鎌倉市 ● 鎌倉店	0467-42-1422		● 法人営業グループ(相模原)	042-769-7294
東京都	港区 ● 六本木店	03-5771-4738	東京都	武蔵村山市 ● Digital+ (デジタルプラス)	042-590-1522
	足立区 ● 北千住マルイ店(8F)	03-3888-7571	通信専門店		
	中野区 ● 丸井中野本店(A館4F)	03-3229-2011	神奈川県	相模原市 ● でんわ館 相模原本店	042-769-6928
	江東区 ● 豊洲店	03-3533-9211		ドコモ	042-730-1967
	町田市 ● 忠生店	042-792-3151		auショップ相模原本店	042-751-5007
	● NEW鶴川店	042-737-6031		ソフトバンク相模原本店	042-769-0075
	国分寺市 ● マルイファミリー国分寺店(7F)	042-326-6511		ソーカーショップ相模原本店	042-769-6932
	小平市 ● 小平店	042-343-1422		● ソフトバンク相模原駅ビル店	042-730-7861
	青梅市 ● NEW青梅デジタル館	0428-32-1215		● ドコモショップミウヰ橋本店	0120-820-660
	● 青梅家電館	0428-31-0850		厚木市 ● でんわ館EXPRESS 厚木店	046-297-1030
	あきる野市 ● あきる野とうきょう店	042-559-1400		川崎市 ● ドコモスポット向ヶ丘遊園店	0120-353-360
	八王子市 ● 八王子みなみ野店	042-632-2620		● ドコモショップ新百合ヶ丘店	0120-650-150
埼玉県	所沢市 ● 所沢本店	04-2903-1481		● ソフトバンク新百合ヶ丘店	044-959-1270
	● 東所沢店	04-2951-1545		横浜市 ● ドコモスポットたまプラーザ店	0120-082-477
	さいたま市 ● 大宮店	048-661-8366		小田原市 ● でんわ館EXPRESS 鶴宮店	0465-45-2344
	● 浦和店	048-712-4811	東京都	港区 ● でんわ館 六本木店	03-5771-4736
	上尾市 ● NEW上尾店	048-773-5577		小平市 ● でんわ館 小平店	042-343-5401
	越谷市 ● 越谷店	048-979-6851		府中市 ● でんわ館 府中店	042-358-5511
	吉川市 ● 吉川店	048-984-1020		武蔵村山市 ● DENWAKAN	042-590-1455
	入間郡 ● 三芳店	049-274-1650	静岡県	榛原郡 ● ドコモショップ榛原店	0120-345-595
千葉県	市川市 ● 市川店	047-329-6901	山梨県	富士吉田市 ● でんわ館 富士吉田店	0555-21-1012

■ い〜でじ!!本店 :http://www.enet-japan.com/
 ■ い〜でじ!!楽天市場店 :http://www.rakuten.co.jp/edigi/
 ■ い〜でじ!!楽天ゲーム館 :http://www.rakuten.co.jp/edigi-game/
 ■ い〜でじ!!楽天シネマ :http://www.rakuten.ne.jp/gold/cinema/

■ い〜でじ!!Yahoo店 :http://store.yahoo.co.jp/digicon/
 ■ い〜でじ!!映画館 :http://store.yahoo.co.jp/digiconeiga/
 ■ い〜でじ!!ライブドア店 :http://tenant.depart.livedoor.com/t/edigi-ld/
 ■ い〜でじ!!ムービー :http://tenant.depart.livedoor.com/t/edigi-movie/

テレマックス 営業店舗一覧

神奈川県	相模原市 ● ミウヰ橋本店	042-700-7559
	横浜市 ● ダイエー戸塚店	045-860-1333
	● モザイクモール港北店	045-914-2857
	● ダイエー三ツ境店	045-360-6248
	● イトーヨーカドー上大岡店	045-840-0234
	● エスポット新横浜店	045-533-5281
	● 京急ストア鶴見東店	045-508-6181
	● スーパービバホーム長津田店	045-989-5188
川崎市	● マルエツ溝の口店	044-822-9326
	● アコルテ新百合ヶ丘店	044-955-6028
平塚市	● ラスカ平塚店	0463-20-2031
小田原市	● ダイナシティイーストモール店	0465-46-1151
横須賀市	● ショッピングプラザ横須賀店	046-820-0168
東京都	江東区 ● 東京イースト21店	03-5634-7481
	足立区 ● 西新井スカカ	03-5681-6001
	● エトセト綾瀬店	03-5673-5231
	大田区 ● アトレ大森店	03-5764-8241
	板橋区 ● ダイエー成増店	03-5967-0388
	杉並区 ● 阿佐ヶ谷ダイヤ街店	03-5364-1671
	西東京市 ● ひばりが丘バルコ店	042-425-5030
	多摩市 ● クリナード永山店	042-356-8761
	● 丘の上プラザ店	042-338-5901
	日野市 ● auショップ高幡不動駅前店	042-599-7431
	八王子市 ● 京王八王子SC店	042-660-5023
	世田谷区 ● 成城学園前店	03-5429-0581
	● 下北沢駅前店	03-5779-3621
	● 経堂駅前店	03-5450-7511
	新宿区 ● 高田馬場店	03-5292-0531
	府中市 ● くるる府中店	042-358-2521
	町田市 ● 町田modi店	042-790-7595
埼玉県	所沢市 ● 新所沢バルコ店	042-925-8714
	ふじみ野市 ● ビバモール埼玉大井店	049-256-8811
	● ココネ上福岡店	049-256-6151
	飯能市 ● 飯能サピア店	042-971-1441
	蕨市 ● イトーヨーカドー錦町店	048-447-7735
	越谷市 ● 新越谷ヴァリエ店	048-986-0412
	桶川市 ● 桶川マイン店	048-789-0701
	加須市 ● 加須カタカラパーク店	0480-63-3211
	さいたま市 ● 大宮ロフト店	048-648-6201
	● まるひろ南浦和店	048-844-8571
千葉県	千葉市 ● プレナ幕張店	043-299-6100
	● 千葉オーロラモールジュンヌ店	043-301-9791
	船橋市 ● サミット馬込沢店	047-429-1408
静岡県	静岡市 ● 清水店	0543-44-6811

営業店舗 (平成18年10月31日現在)

株式会社WAVE 営業店舗一覧

本 社	〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6-90 HS大江橋ビル5F
	● 営業本部 店舗運営部 050-3116-2966
	● 管理本部 経営企画室 050-3116-2948
池袋本店	〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-28-1 西武百貨店池袋店12F
	● 代表 03-5949-5670
東京都	● 汐留店 03-5537-2642
	● 赤坂店 03-3588-5066
	● 光が丘店 03-3976-7401
	● みずほ店 042-556-4762
	● 田無店 042-466-1499
	● 錦糸町店 03-3632-7133
	● 大塚店 03-3978-5906
	● 大宮店 048-648-6916
	● 大宮宮原ステラタウン店 048-653-4550
	● 川口店 048-262-1094
	● 三郷店 048-954-1828
	● 小手指店 04-2923-7650
その他関東・東北	● 新所沢店 04-2998-8030
	● 所沢店 04-2927-3313
	● 成田店 0476-23-8252
	● 船橋店 047-425-3289
	● 東戸塚店 045-827-0191
	● 佐野店 0283-21-6123
	● つくばクレオスクエアQ't店 029-855-5621
	● 仙台長町店 022-308-2689
中部	● 松本店 0263-38-2265
	● 福井店 0776-20-6290
	● 大垣店 0584-78-0972
	● 木曽川店 0586-86-9627
	● 有松店 052-626-2459
	● 高槻店 072-684-2211
	● 伊丹店 072-770-2955
近畿・中国	● 奈良登美ヶ丘店 0743-70-1357
	● イオン大日店 06-4252-3638
	● 広島アルパーク店 082-278-6111
	● 神戸北店(11月予定) 078-983-3419

四国新電電株式会社 営業店舗一覧

本 社	〒761-8083 香川県高松市三名町字上原田569-3	087-815-7780
	● ウィルコムカウンター高松	087-863-6450
	● auショップ空港通り店	087-815-7370
	● auショップ高松中央	087-863-6600
	● auショップ屋島	087-841-2112
	● auショップ志度	087-894-7122
	● auショップ三本松	0879-23-1351
	● auショップ三木	087-891-9980
	● auショップ宇多津	0877-59-9870
	● auショップ観音寺	0875-24-3434
	● auショップ観音寺国道店	0875-25-6745
	● auショップ坂出	0877-45-4610
	● auショップ郡家	0877-56-1787
	● auショップ善通寺	0877-62-4545
	● auショップフジグラン川之江店	0896-57-0988
	● auショップ松山南環状店	089-915-0241
	● auショップ清水町	089-917-6257
	● auショップ宇和島新町	0895-26-2168
	● auショップ宇和島佐伯	0895-20-0350
	● auショップ安芸	0887-32-0200
	● auショップ瀬戸	088-837-2615
	● auショップはりまや	088-826-1880
	● auショップ大津	088-878-3339
	● auショップ北島中央	088-697-2737

有限会社プロフィット 営業店舗一覧

本 社	〒689-3521 鳥取県米子市河岡500-30	0859-37-0222
	● auショップ松江西津田	0852-27-2760
	● auショップ鳥大前	0857-32-2620
	● auショップ綾南	087-876-9393
	● auショップ仏生山	087-889-8883
	● auショップイオン高知	088-826-7733
	● auショップ平井	089-955-7100
	● auショップ西条中央	0897-53-7007
	● auショップイオン新居浜	0897-31-0540
	● auショップ東予	0898-76-1411
	● Rip! (サンテラス株式会社)	08512-2-1211

株主メモ (平成18年9月30日現在)

決 算 期	毎年3月31日に決算を行います。
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
基 準 日	3月31日
中間配当基準日	9月30日(中間配当を実施する場合)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒100-8212/東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081/東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-7111(フリーダイヤル)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 掲 載	電子広告 ※ やむを得ない事由により電子広告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載致します。 ※ 決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書の開示は、当社ホームページ(http://www.nojima.co.jp/ir)に掲載しております。

株主優待制度

株 主 優 待 券	3月31日及び9月30日現在で議決権を有する株主に対し、「株主優待券(10%割引)」を年2回贈呈
贈 呈 基 準	所有株式数100株以上500株未満保有の株主に対し、10,000円の優待割引券(1,000円券×10枚)を1冊、同500株以上2,000株未満保有の株主に対し、25,000円の優待割引券(1,000円券×25枚)を1冊、同2,000株以上保有の株主に対し、2冊(50,000円)をそれぞれ半期毎1回、贈呈する。
利 用 方 法	現金、デビットカード、ノジマショッピングクレジットによる支払いの場合には優待割引券の使用により通常売価の10%が割引になる。またクレジットカードによる支払いの場合には優待割引券の使用により購入金額の8%が割引になる。但し、株式会社イーネット・ジャパンでの購入の場合は後日相当額を現金で割り戻す。
有 効 期 限	● 3月31日発行基準の優待割引券/翌年1月31日まで有効 ● 9月30日発行基準の優待割引券/翌年7月31日まで有効

- 株式会社ノジマの全店舗
- 株式会社イーネット・ジャパンの自社サイト上(www.enet-japan.com)
- 株式会社WAVEの全店舗
- 株式会社テレマックスの全店舗

※ ノジマグループ各社の店舗のない地域にお住まいの株主で、ご優待割引券を使用して、当社のお取り扱い商品をお買い求めになりたい方は、(株)イーネット・ジャパンでのご利用をお勧め申し上げます。同社をご希望されない場合は、アンケートハガキ、ファックスを使って、(株)ノジマ総務企画グループ宛に、または当社ホームページからお問合わせフォームを使って(株)ノジマカスタマーセンター宛に住所、氏名、電話番号、株主NO.と共に、商品名、メーカー名、型番名等をお知らせください。当社からご連絡させていただきます。